

輝水だより

平成10年7月発行

[問合せ先] 島根県環境生活部環境政策課

課長補佐 安田 22-5562

平成10年6月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果をお知らせします。

1. 概況

- (1) 宍道湖では、水質は全体的に先月より悪くなりました。また、平成8年度の年平均値と比べると、CODと全りんについては悪くなりました。
- (2) 中海では、先月の赤潮は終息し、水質は全体的に先月より、また平成8年度の年平均値と比べても良くなりました。また、中海の南側では下層に酸素が少なくなり、貧酸素状態となっていました。

2. 測定結果

項目	単位	環境基準 (湖沼A・III類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考] 平成8年度年平均	
			4月	5月	6月	4月	5月	6月	宍道湖	中海
水温	℃	—	12.3	23.5	24.1	12.9	20.3	23.1	—	—
pH		6.5～8.5	8.4	8.6	8.9	8.3	9.0	8.3	—	—
COD	mg/l	3以下	3.2	3.9	5.4	3.2	10	4.2	4.2	4.9
SS	mg/l	5以下	5	6	6	4	45	3	6	8
DO	mg/l	7.5(上層)	11	10	10	10	10	7.4	10	9.9
		以上(下層)	5.7	4.2	8.9	4.3	0.6	0.9	8.0	4.2
全窒素	mg/l	0.4以下	0.41	0.30	0.41	0.38	0.62	0.31	0.50	0.54
全りん	mg/l	0.03以下	0.042	0.045	0.053	0.031	0.22	0.040	0.037	0.056
クロロフィルa	μg/l	—	26	7.1	11	11	29	7.1	15	19

3. 測定地点



[参考] 水質は、上層と下層で測定しており、CODは上層と下層の平均値、DOは上層及び下層の値、その他の項目については上層の値です。

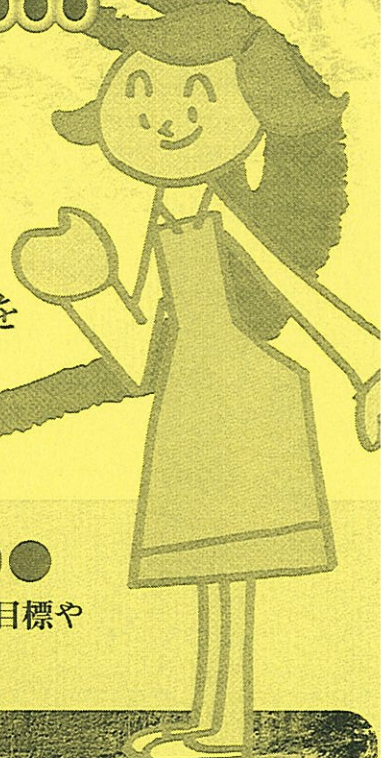
[宍道湖・中海測定地点図]

[水質の用語]

- ◆ pH : 水の酸性、アルカリ性を示します。pH7のときは中性、これより数値が高い場合はアルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- ◆ COD : 湖の水の中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- ◆ SS : 水中に漂っている小さなゴミやプランクトンの量を示します。
- ◆ DO : 水に溶けている酸素の量を示します。水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- ◆ 全窒素 : 水の中の窒素の量を示します。全りんと同様、プランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- ◆ 全りん : 水の中のりんの量を示します。
- ◆ クロロフィルa : 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィルa)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。

美しい水を求めて… 今、家庭から。

子供達に残したい…、きれいな水。家庭の雑排水を
少なくできるのは、みんなのチエです。



●住民の目で見えた身近な水環境目標や指標作り●

県では川や湖の水質浄化を図るため、地域の皆さんと一緒に身近な水環境目標や
新たな環境指標を作るとともに、皆さんの活動を支援しています。

ふるさとの川浄化モデル事業 (高津川流域・飯梨川流域)

上下流域が連携して水質浄化
活動に取り組み、水環境カルテや
水環境マップを作成しました。

地域毎に身近な水環境目標と
行動計画を策定し、一人ひとりが
実践活動に継続して取り組んで
います(高津川)。



きよらかな水の里づくり 推進事業

地域の皆さんが行う水質浄化や
生活排水対策及び環境教育など、
水を大切にする実践活動等への
助成を行っています。

親しみのある湖沼環境創造事業 (宍道湖・中海)

モニターさんが「見る、聞く、かく」な
どの五感による湖沼の観察を行い、湖を
分かりやすく評価することができる新た
な指標を検討しています。

将来は、この指標が活用され、住民の
皆さんが身近な課題として取り組める水
質浄化活動につながることを願っています。

